

◇—————◇
公益社団法人 日本航空機操縦士協会
メールマガジン Vol.116 2023/4/17
◇—————◇

いつも JAPA メールマガジンをご愛読頂きありがとうございます。
今号は以下の内容でお送りいたします。

★—————INDEX—————★

- [1] 【三役コラム】 前田伸二さんのこと
- [2] 【航空局】 小型航空機の安全運航のための既存ルールの確実な遵守について
- [3] 【VOICES FEEDBACK】
<①飛べない鳥> <②高度制限は無効になったと思ったのに・・・>
- [4] 【お知らせ】 JAPA E-Journal の公開
- [5] 【お知らせ】 セミナー・イベント
- [6] 【お知らせ】 本田航空 ビジネスジェット運航要因（操縦士・整備士・運航管理）募集
- [7] 【ご案内】 公益社団法人 日本航空機操縦士協会 ご入会について
- [8] 【お知らせ】 協会事務局の勤務体制について

- ★—————
- [1] 【三役コラム】 前田伸二さんのこと
会長 進 俊則
- ★—————

新年度がスタートしました。
新型コロナウイルスも落ち着きを見せています、これまでの停滞を
取り戻す気持ちで頑張りたいと思います。

さて、皆さんは前田伸二さんをご存じでしょうか。
北海道出身、現在シアトル在住でボーイング社に勤務されています。

片目の飛行教官・地球一周単発小型機単独飛行パイロットであり、
NPO エアロ・ジパング・プロジェクトの代表でもあります。
18歳の時に事故で片目の視力を失い、絶望や差別を乗り越えてパイ

ロットライセンスを取得され、幅広い活躍をされています。

日本でも講演活動をされていて、「夢を持つことや人を愛することの大切さ」を伝えられています。

「Impossible is now “I’m possible”」という強いメッセージが大変印象的です。

先日地方での講演から米国への帰国途中、JAPA 事務所にお寄り頂きお話しする機会がありました。

本当に前向きで明るく理知的、魅力的な方でした。

その場で JAPA の名誉会員になっていただけませんかとおファーし、快諾して頂きました。

前田さん、ありがとうございます。私は初対面でファンになりました。

次世代の子供達や若者に、勇気と希望を伝える活動を一緒にやっていきたいと思います。

「障害を乗り越えて」とは良く使われる言葉ですが、障害者という言葉は、違和感があり私は使いたくない言葉です。

何故なら、障害があるのは人ではなく社会の方だからです。

とはいえ、まだまだ成熟した社会とは言い難いのも事実ですね。

皆さんは、夢や希望、こうありたいという思いを諦めていませんか？

強い思いを持っていますか？

物語は、まず強く思うところから始まります。

私も愚痴を封印し、I’m possible で人生を過ごしたいと思います。

★

[2] 【航空局】 小型航空機の安全運航のための既存ルールの確実な遵守について

★

運輸安全委員会は、令和 4 年 4 月 18 日に個人所属の小型航空機が訓練飛行中に有明海に不時着水し、機長及び同乗者の 2 名が死亡した事故にかかる航空事故調査報告書を公表しました。

詳細は HP をご参照ください。

<https://www.japa.or.jp/7974>



[3] 【VOICES FEEDBACK】

<①飛べない鳥> <②高度制限は無効になったと思ったのに・・・>



<①飛べない鳥>

ある晴れた夏の朝、羽田出発での出来事です。タクシーアウトしてすぐ目の前にトンビでしょうか、かなり大きな鳥が道を塞いでいます。速度を落としつつランディングライトを全点灯し近づきますが逃げる気配はありません。B787 を前にしても余りの堂々とした様子に気味の悪さすら感じます。仕方なく管制には、『大きな鳥が道を塞いでいるのでホールドポジションします』、と通報してバードスイープしてもらうことにしました（）。CAB 車両到着まで 15 分近くかかりましたが、その間に何度も誘惑に駆られます。『もうちょっと近付けば飛んでいくだろう』、『注意しながら行けば大丈夫だろう』と。20 年以上現場にいて、『鳥は近付けば飛んでいく』という経験則があるものですから、タイムプレッシャーに負けてしまいそうになる自分との戦いでもありました。たかが鳥に道を塞がれてずっと待っている B787 を見たとき、皆さんは奇異に感じないでしょうか？副操縦士が、『鳥がいるのでパーキングブレーキかけます』、と言ったら機長の皆さんは素直に受け入れられますか？CAB 車両がやっと到着し、接近しますが鳥は全く動く気配はありません。ついには車両前面のバンパーで軽く小突くようにしても飛んでいきません。やっと理解しました。『あの鳥は怪我をしているか何かで本当に動けないのか・・・』かなり重い鳥のようで、網を掛けられて地面をズルズルと引き摺られて行きました。飛べない鳥が存在するなど想像したこともありませんでした。もしも、『近付けば飛んでいくに決まっている』、とそのまま進行していたら高価なエンジンを破損させ、地上タクシー中にバードストライクを引き起こした世にも珍しいパイロット、という不名誉を頂戴していたかもしれません。我々がコックピット内で日頃よく言う&よく聞くセリフ、『注意しながら行きます』、そこに確信や根拠はキチンとあるのでしょうか？思い込みや今までの経験のみに頼って、タイムプレッシャーから逃れたい一心で、『このまま行くね』、と発言してないのでしょうか？改めて自分を振り返って、今までの己の根拠なき楽観

主義を反省した次第です。

★VOICES コメント

非常に珍しいケースですが、Operational Pressure を感じる中、適切なリスク判断をし、しっかりと目の前の Threat を排除する対応ができたのはよかったですね。

<②高度制限は無効になったと思ったのに・・・>

高度制限のある SID での出来事です。“Maintain 2,500, Expect 9,000”のクリアランスでした。離陸後、DEP にハンドオフされ、イニシャルコンタクト後しばらくして、“Climb and Maintain 5,000ft”の指示がきました。SID の Cross XXXXX (fix) At or Above 5,000ft の高度制限がなくなったために巡航上昇へ移行すると、“Climb and Maintain 9,000ft”の指示がきました。引き続き巡航上昇を行っていると、XXXXX 7NM 手前 3,300ft を通過した頃、“Cross XXXXX at or Above 5,000ft”の指示がきました。間に合うか微妙なタイミングだったため、4,500 or above を要求しようかと思いましたが、最大上昇性能を使用して 5,300ft で通過しました。一般的に単発機は上昇性能があまりよくないため、上昇には予め計画することが必要です。もともと当該 FIX を 5,000ft 以上で通過させる目的があったのであれば、上昇指示に加え、Comply with Restriction や Cross XXXXX at or above 5,000ft など付けてもらえれば、急な諸元変化を伴う操作を行わずに済むと思いました。飛行中は、状況を考慮した最善の操作を行うことに夢中でしたが、フライトを振り返るとヒヤリな経験でした。

★VOICES コメント

航空機の性能上無理な管制指示を受けた場合、その旨明確に伝えることが大切です。

★

[4] 【お知らせ】 JAPA E-Journal の公開

★

E-Journal を公開致しました。

ぜひご覧ください。

《運航技術委員会》

・【JAPA E-Journal 2022-020】「航空機の異常姿勢」

<https://www.japa.or.jp/e-journal>

★

[5] 【お知らせ】 セミナー・イベント

★

《Fly with us～空の仕事ワークショップ～》

5月27日 北海道開催

<https://member2.japa.or.jp/seminar/detail.php?sid=4>

《第18回 TEM/CRM セミナー基礎コース【前半・後半】》

6月22日、23日東京開催

<https://member2.japa.or.jp/seminar/detail.php?sid=1>

《セミナー・講習会受講に際しての注意事項》

JAPA が主催するセミナー・講習会等のイベント開催につきましては、新型コロナウイルスの感染拡大を予防するため、ご参加のみなさまへの注意事項や連絡事項を取り決め、当該運用手順に従い遂行してまいりました。

この度、厚生労働省ならびに東京都福祉保健局によって示された「2023年3月13日以降のマスク着用の考え方」に従い、今後、同年4月1日以降に開催されるセミナー・講習会へのご参加にあたりましては、改めて下記内容をご確認いただきますようお願い申し上げます。

<https://www.japa.or.jp/wp-content/uploads/2023/04/japa20230401.pdf>

尚、その他のセミナー・イベント情報に関しましては随時ホームページ及びメールマガジン等でご案内致しますので、少々お待ちくだ

さいますようお願い申し上げます。



[6] 【お知らせ】 本田航空 ビジネスジェット運航要員
(操縦士・整備士・運航管理) 募集



JAPA では、ホームページにて航空会社等の採用情報を一部掲載
しております。

掲載情報はホームページ TOP の NEW をご覧ください。

<https://www.japa.or.jp/>



[7] 【ご案内】 公益社団法人 日本航空機操縦士協会 ご入会について



JAPA では会員を募集しております。

ご入会いただけますと、AIM JAPAN の配布の他、団体割引を適用した、
JAPA 団体保険（ロスオブライセンス）へのご加入も可能ですので、
ぜひご検討ください。

詳細は以下ホームページよりご覧ください。

オンライン入会を導入いたしましたので JAPA ホームページからすぐ
に入会手続き可能です。

皆様のご入会を心よりお待ちしております。

<https://www.japa.or.jp/member>



[8] 【お知らせ】 協会事務局の勤務体制について



協会事務局では首都圏での新型コロナウイルスへの感染リスクを
考慮し、今後の勤務体制を以下の通りといたします。

期 間：4月17日（月）～（終了に関しては別途お知らせします。）

出勤日：月曜日-金曜日（祝日を除く）

時 間：10：00-17：00

★次回の配信は5月中旬を予定しております★

JAPA メールマガジンの配信先変更方法及び配信停止方法
については以下、ご参照の上、お手続きください。

<https://www.japa.or.jp/mail-magazine>

【発行】公益社団法人 日本航空機操縦士協会

電話 03-6809-2902

メール japa@japa.or.jp

ホームページ <https://www.japa.or.jp/>
